

2018年3月19日 全6頁

Indicators Update

2018年2月貿易統計

春節による影響を均して見ても、輸出の増勢は鈍化

経済調査部
研究員 廣野 洋太
エコノミスト 小林 俊介

[要約]

- 2018年2月の貿易統計によると、輸出金額は前年比+1.8%（市場コンセンサス：同+1.4%）と前月（同+12.3%）からプラス幅が大幅に縮小した。中国向け輸出金額を1月・2月通算で見ると、同+7.5%とプラスを維持しているが、2017年1月以来の前年比一桁増となっており、春節の影響を均しても力強さにかける内容であった。
- 輸出数量（大和総研による季節調整値）は前月比▲4.4%と2ヶ月ぶりに減少した。地域別に見ると、全体を押し下げたのはアジア向け（同▲6.5%）とEU向け（同▲4.3%）輸出だった。一方、押し上げ要因となったのは米国向け輸出（同+5.8%）であった。また、数量についても中国向け輸出を1月・2月通算で見ると、前年比+3.6%と2017年2月～12月まで継続した二桁増からは鈍化しており、数量においても弱さが見られる結果となった。
- 先行きの輸出数量について、海外経済が底堅い成長を続ける中、緩やかな増加基調を維持するとみている。中国経済については、景気減速要因が多いものの、米国、欧州経済の堅調さが、輸出数量の押し上げ要因となるだろう。注意点としては、鉄鋼とアルミニウムの輸入制限措置など米国の保護主義的な志向が顕在化している点が気がかりだ。制限措置の適用除外などについて複数国と交渉中との報道もあり、今後の動向を注視したい。

図表1：貿易統計の概況（原系列、前年比、%）

	2017年							2018年	
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
輸出金額	9.7	13.4	18.1	14.1	14.0	16.2	9.4	12.3	1.8
コンセンサス									1.4
DIR予想									▲3.7
輸入金額	15.7	16.5	15.5	12.3	19.0	17.3	15.0	7.7	16.5
輸出数量	4.0	2.6	10.4	4.8	3.8	5.5	4.5	9.3	▲2.1
価格	5.5	10.5	7.0	8.9	9.8	10.1	4.6	2.7	4.0
輸入数量	4.3	3.2	2.4	▲0.2	3.2	2.6	5.9	2.6	11.7
価格	10.9	12.9	12.8	12.5	15.3	14.3	8.6	5.0	4.4
貿易収支	4,332	4,066	968	6,538	2,786	1,052	3,562	▲9,441	34
税関長公示レート	110.91	112.41	110.77	109.48	112.40	113.54	112.48	112.47	109.26

（注1）貿易収支は億円。税関長公示レートは円/ドルレート。

（注2）コンセンサスはBloomberg。

（出所）財務省、Bloombergより大和総研作成

輸出金額は前月比▲1.0%、春節の影響を均しても増勢は鈍化

2018年2月の貿易統計によると、輸出金額は前年比+1.8%（市場コンセンサス：同+1.4%）と前月（同+12.3%）からプラス幅が大幅に縮小、輸入金額は同+16.5%と前月（同+7.7%）からプラス幅が拡大した。貿易収支は34億円と2ヶ月ぶりの黒字となった。輸出金額の前年比が大きく鈍化した背景には、中国向け輸出金額が同▲9.7%と前年を下回ったことがある。2017年の春節が1月であったのに対し、2018年の春節は2月にずれたことが影響したものとみられる。

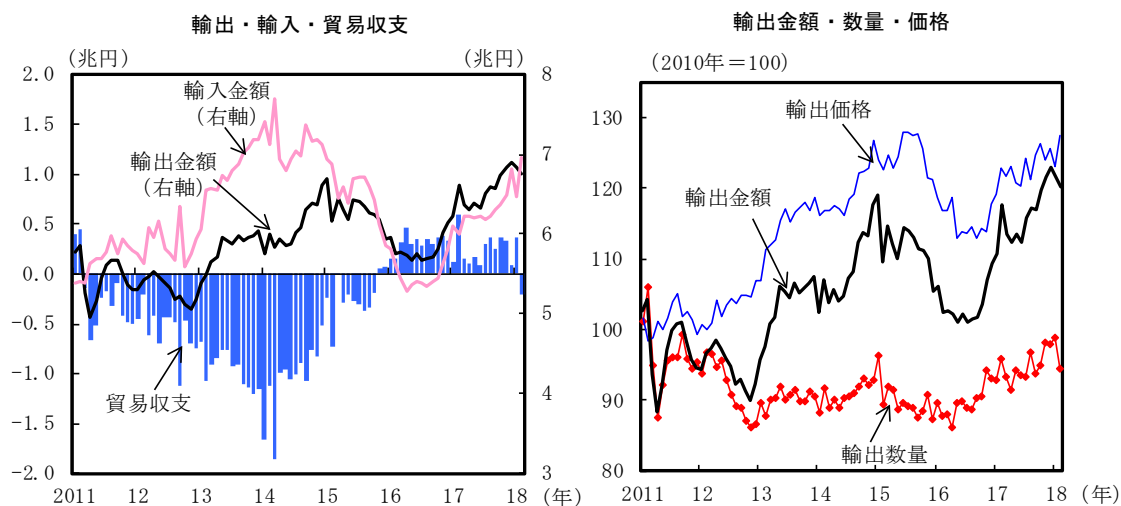
中国向け輸出金額を1月・2月通算で見ると、前年比+7.5%とプラスを維持しているが、2017年1月以来の前年比一桁増となっており、春節の影響を均しても力強さにかける内容であった。

輸出金額を数量要因と価格要因に分解すると、数量要因は前年比▲2.1%と前月（同+9.3%）からマイナス転化した。価格要因については同+4.0%とプラス幅が前月（同+2.7%）から拡大している。

輸入金額は、数量要因が前年比+11.7%とプラス幅が前月（同+2.6%）から大幅に拡大した。価格要因については同+4.4%と前月（同+5.0%）からプラス幅が縮小している。数量については、幅広い項目で前年比増となっているが、特に非鉄金属鉱や電算機類（含周辺機器）の増加が全体を押し上げたもようである。なお、2月の税関長公示レートは109.26円/ドルと、前年比で見ると3.7%の円高水準であった。

季節調整値で見ると、輸出金額は前月比▲1.0%、輸入金額は同+7.5%となった結果、貿易収支は2,015億円の赤字となり、前月（3,523億円の黒字）から赤字転化した。

図表2：輸出金額・数量・価格、貿易収支（季節調整値）



(注) 輸出数量、輸出価格の季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

中国の春節による影響と EU における船舶の反動減で、輸出数量は 2 ヶ月ぶりのマイナス

輸出数量（大和総研による季節調整値）は前月比▲4.4%と2ヶ月ぶりに減少した。以下で述べる通り、中国向け輸出は1月・2月通算で春節の影響を均しても弱さが見られる。地域別に見ると、全体を押し下げたのはアジア向け（同▲6.5%）とEU向け（同▲4.3%）輸出だった。アジア向けでは、プラスチックが大幅に減少した他、半導体等電子部品の中のICも全体を押し下げた。それ以外にも幅広い項目で減少が見られ、上述の通り春節による影響があったようだ。EU向け輸出では、主要な項目で大きく減少しているものはなく、前月の船舶による大幅増の反動とみられる。

また、輸出金額と同様に数量についても中国向けを1月・2月通算で見ると、前年比+3.6%と2017年2月～12月まで継続した二桁増からは鈍化しており、数量においても弱さが見られる結果となった。特にICやプラスチックの落ち込みが大きかった。

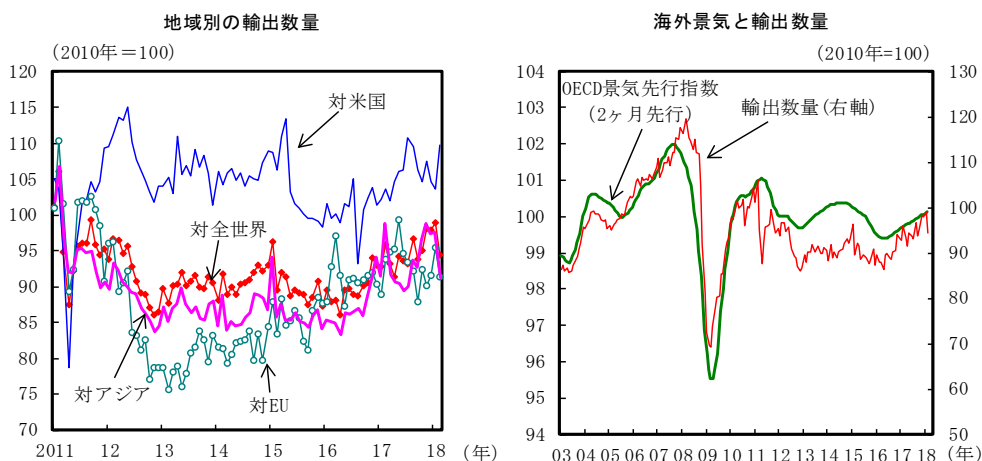
一方、押し上げ要因となったのは米国向け輸出（前月比+5.8%）であった。米国向けでは、自動車が増加した他、半導体等製造装置の増加が全体を押し上げたようだ。米国向け半導体等製造装置の輸出は、2017年10月ごろから軟調であったが、足下では底堅い推移を見せている。

輸出数量の見通しは緩やかな増加基調

先行きの輸出数量について、海外経済が底堅い成長を続ける中、緩やかな増加基調を維持するとみている。中国経済については、金融引き締め効果の発現、住宅販売不振に伴う関連投資・消費への悪影響など景気減速要因が多いものの、税制改革による追い風が吹く米国経済と足下の堅調さを維持すると見込まれる欧州経済が輸出数量の押し上げ要因となるだろう。

注意点としては、鉄鋼とアルミニウムの輸入制限措置など米国の保護主義的な志向が顕在化している点も気がかりだ。制限措置の適用除外などについて複数国と交渉中との報道もあり、今後の動向を注視したい。

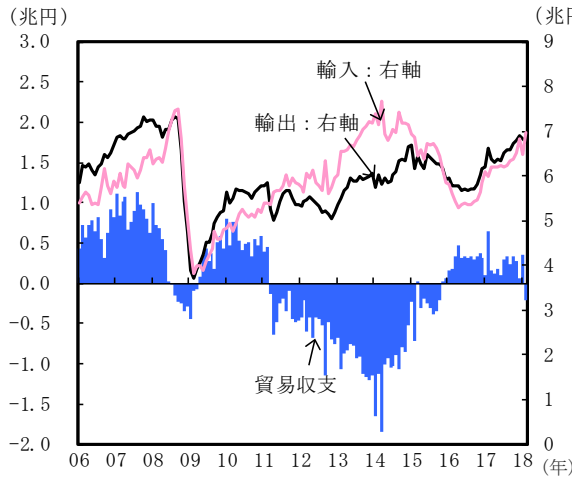
図表3：地域別の輸出数量、海外景気と輸出数量（季節調整値）



(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。
 (注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。
 (出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

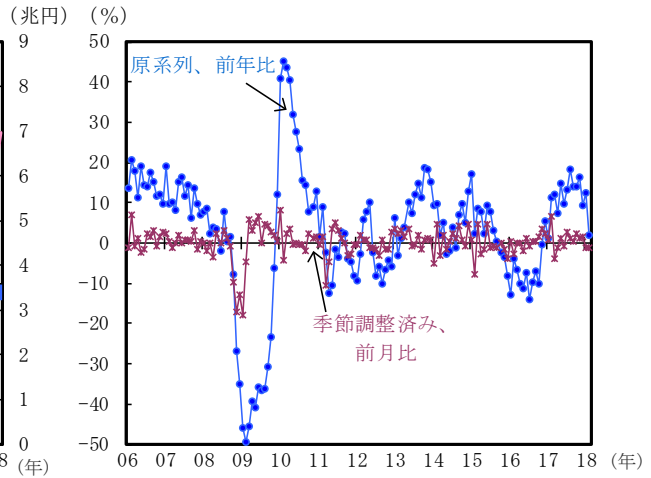
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

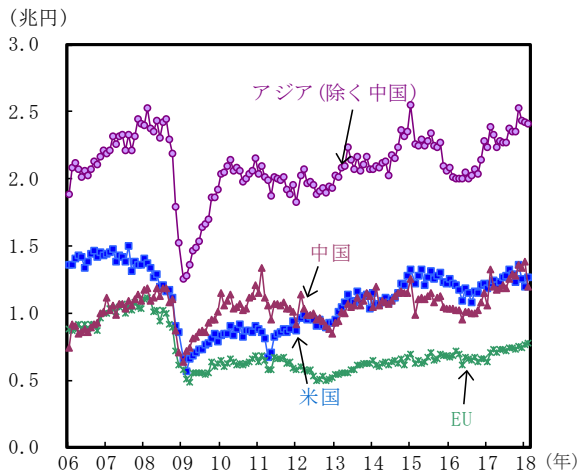


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

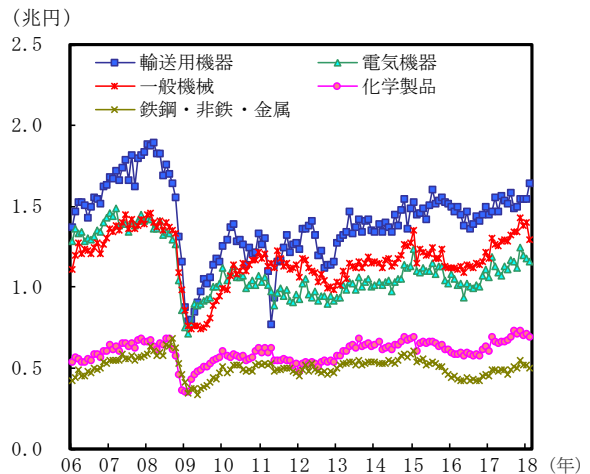


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

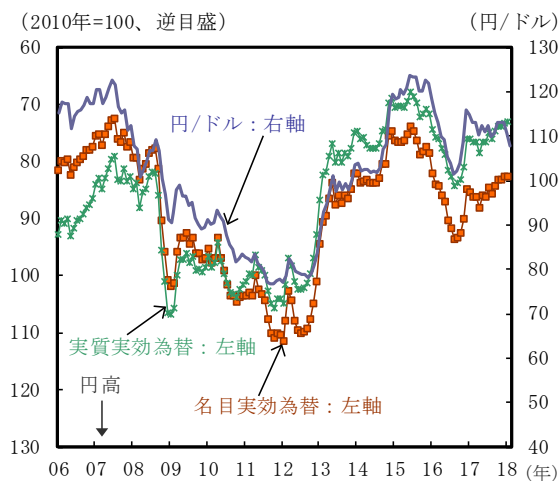


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

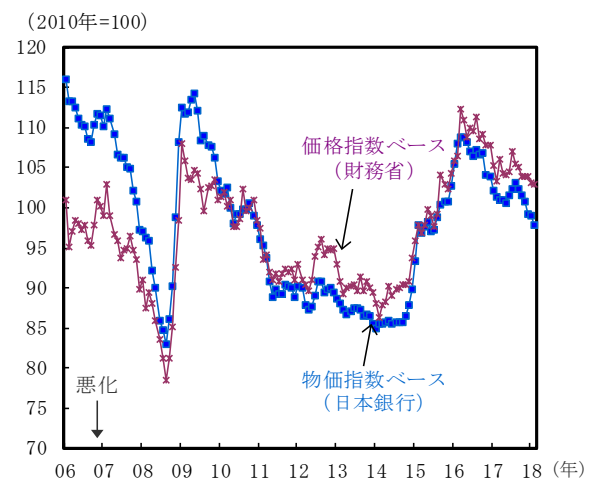


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2017/09	2017/10	2017/11	2017/12	2018/01	2018/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	14.1	14.0	16.2	9.4	12.3	1.8	100.0	1.8
食料品	3.0	9.7	15.2	12.4	38.4	▲6.2	0.7	▲0.0
原料品	34.4	31.2	25.1	9.2	2.1	▲3.0	1.4	▲0.0
鉱物性燃料	32.9	22.3	50.7	33.4	▲3.0	12.0	1.6	0.2
化学製品	24.7	23.3	19.9	11.1	17.2	▲0.1	10.4	▲0.0
原料別製品	16.7	15.2	19.7	12.0	14.3	0.5	11.0	0.1
鉄鋼	15.5	15.6	27.9	16.7	10.0	0.6	4.2	0.0
非鉄金属	24.7	22.2	19.2	13.6	27.4	5.1	1.8	0.1
金属製品	22.5	19.2	15.3	8.1	14.2	1.1	1.5	0.0
一般機械	17.4	17.8	22.9	13.9	18.4	▲0.6	20.2	▲0.1
電気機器	14.6	11.4	16.2	9.0	11.6	▲3.1	16.3	▲0.5
半導体等電子部品	12.3	9.1	14.2	7.0	5.9	▲4.4	4.6	▲0.2
I C	16.3	10.5	15.6	9.4	7.1	▲5.2	3.2	▲0.2
映像記録・再生機器	▲3.8	3.3	1.5	▲18.8	▲7.0	▲17.7	0.4	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲3.6	▲9.9	0.4	▲27.3	▲5.4	▲29.9	0.3	▲0.1
電気回路等の機器	20.0	13.3	17.6	10.6	17.9	▲4.0	2.4	▲0.1
輸送用機器	3.2	6.4	7.1	4.0	6.2	11.4	25.1	2.6
自動車	3.2	6.5	7.7	5.6	6.7	15.7	16.9	2.3
自動車の部分品	10.8	6.3	13.0	▲0.3	6.9	▲1.0	4.9	▲0.0
その他	17.0	16.5	14.9	6.4	12.3	▲1.9	13.3	▲0.3
科学光学機器	14.0	16.1	19.4	6.2	4.2	▲7.7	2.7	▲0.2

米国向け輸出金額 内訳								
	2017/09	2017/10	2017/11	2017/12	2018/01	2018/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	11.1	7.1	13.0	3.1	1.2	4.3	100.0	4.3
食料品	6.3	22.2	22.2	12.1	3.2	▲1.3	0.6	▲0.0
原料品	30.3	19.9	10.1	8.9	16.4	27.2	0.4	0.1
鉱物性燃料	▲16.5	▲13.1	▲28.0	158.2	130.6	137.0	0.8	0.5
化学製品	42.5	14.5	29.8	▲4.0	9.4	2.4	5.7	0.1
原料別製品	13.9	10.8	16.3	13.5	12.3	▲2.1	6.2	▲0.1
鉄鋼	4.5	18.9	17.5	34.5	38.5	▲16.4	1.2	▲0.3
非鉄金属	46.7	29.1	45.8	45.3	15.8	25.6	0.7	0.1
金属製品	20.7	8.2	11.2	▲2.7	▲3.9	▲3.7	1.5	▲0.1
一般機械	21.0	11.6	23.1	9.2	2.4	1.2	22.3	0.3
電気機器	9.3	0.5	8.8	▲1.0	▲2.0	▲2.7	13.0	▲0.4
半導体等電子部品	▲1.8	▲1.5	15.5	5.6	▲7.7	▲6.7	1.5	▲0.1
I C	4.8	▲2.3	▲6.9	▲1.6	▲16.7	▲9.7	0.7	▲0.1
映像記録・再生機器	▲13.3	▲0.1	12.8	▲20.0	▲26.9	▲12.4	0.5	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲4.5	44.9	▲12.7	▲18.7	▲10.0	▲11.9	0.2	▲0.0
電気回路等の機器	2.0	▲12.1	2.2	▲2.3	3.6	▲7.9	1.3	▲0.1
輸送用機器	1.2	0.0	5.9	▲1.7	▲3.6	6.9	41.2	2.8
自動車	1.1	▲1.4	3.1	▲2.7	▲3.9	12.3	32.1	3.7
自動車の部分品	7.0	3.6	16.3	▲6.0	▲0.3	▲7.9	6.0	▲0.5
その他	20.4	32.4	23.8	12.1	6.4	12.0	9.8	1.1
科学光学機器	21.2	13.4	22.7	14.4	16.8	7.5	2.1	0.2

EU向け輸出金額 内訳								
	2017/09	2017/10	2017/11	2017/12	2018/01	2018/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	11.6	15.8	13.3	11.4	20.3	11.5	100.0	11.5
食料品	4.3	▲13.8	30.8	1.0	17.7	▲9.9	0.3	▲0.0
原料品	23.7	39.6	4.4	27.3	31.8	9.4	1.0	0.1
鉱物性燃料	45.7	305.7	▲18.6	26.2	▲27.9	293.4	0.3	0.3
化学製品	22.0	20.3	32.1	16.1	15.9	15.8	8.9	1.4
原料別製品	12.6	16.4	24.5	18.7	14.4	23.4	6.5	1.4
鉄鋼	▲6.7	13.9	52.2	55.8	▲4.9	21.3	0.8	0.2
非鉄金属	29.0	48.0	83.6	68.4	48.2	82.3	1.0	0.5
金属製品	23.6	12.3	22.3	9.0	11.4	19.4	1.5	0.3
一般機械	19.3	20.9	21.7	13.1	18.0	2.6	23.5	0.7
電気機器	11.3	12.8	7.4	15.1	9.4	14.0	17.9	2.4
半導体等電子部品	9.0	16.7	12.5	12.5	8.8	4.1	2.2	0.1
I C	9.9	10.6	13.1	5.3	6.4	1.6	1.2	0.0
映像記録・再生機器	▲1.2	7.3	8.3	▲22.8	▲8.7	▲9.1	0.7	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲53.9	▲60.6	▲57.0	▲10.7	28.8	17.5	0.2	0.0
電気回路等の機器	25.3	19.7	17.2	25.0	22.1	21.1	1.8	0.4
輸送用機器	7.5	9.7	2.2	▲3.5	22.3	31.5	28.5	7.6
自動車	6.6	9.1	6.5	▲4.8	19.1	39.3	16.6	5.2
自動車の部分品	15.2	11.0	26.8	▲2.5	10.7	9.8	5.9	0.6
その他	2.7	18.6	15.7	30.0	41.7	▲13.9	13.0	▲2.3
科学光学機器	20.7	22.7	16.2	28.5	22.3	9.4	3.0	0.3

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2017/09	2017/10	2017/11	2017/12	2018/01	2018/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	18.7	18.9	20.4	10.0	16.1	▲3.2	100.0	▲3.2
食料品	1.0	8.6	11.7	8.9	50.2	▲8.7	0.9	▲0.1
原料品	39.3	34.0	28.4	7.1	▲1.1	▲5.3	2.2	▲0.1
鉱物性燃料	20.2	20.2	76.4	30.6	▲14.1	▲0.6	1.7	▲0.0
化学製品	23.8	24.9	17.8	13.0	18.8	▲3.0	14.6	▲0.4
原料別製品	20.1	19.3	22.8	13.7	17.2	▲1.8	14.4	▲0.3
鉄鋼	21.0	22.6	34.9	18.0	9.4	▲1.3	6.0	▲0.1
非鉄金属	25.2	21.5	17.5	10.9	29.2	0.5	3.0	0.0
金属製品	25.2	25.3	15.3	15.7	23.4	0.8	1.7	0.0
一般機械	19.3	20.9	27.1	15.8	30.0	▲4.1	20.5	▲0.8
電気機器	17.3	14.3	20.5	11.5	15.0	▲6.8	20.3	▲1.4
半導体等電子部品	13.9	9.6	14.1	6.8	6.9	▲4.8	7.7	▲0.4
I C	17.2	11.3	16.9	10.3	8.5	▲5.3	5.5	▲0.3
映像記録・再生機器	▲4.7	1.8	▲3.9	▲16.7	2.0	▲26.4	0.4	▲0.1
音響・映像機器の部分品	21.9	5.4	27.5	▲28.0	▲2.3	▲40.1	0.4	▲0.2
電気回路等の機器	21.2	16.9	20.2	12.5	21.6	▲6.7	3.4	▲0.2
輸送用機器	13.0	17.4	15.0	▲1.2	11.4	5.6	9.4	0.5
自動車	7.7	22.0	27.8	11.3	27.6	14.2	4.5	0.5
自動車の部分品	11.8	4.1	5.3	2.4	11.9	▲2.2	3.9	▲0.1
その他	16.6	17.4	12.2	0.3	6.7	▲3.0	16.0	▲0.5
科学光学機器	13.3	17.5	20.9	2.4	▲1.3	▲13.5	3.4	▲0.5

中国向け輸出金額 内訳								
	2017/09	2017/10	2017/11	2017/12	2018/01	2018/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	29.3	26.0	25.1	15.9	30.8	▲9.7	100.0	▲9.7
食料品	▲29.0	▲11.7	2.7	▲8.7	83.2	▲30.7	0.4	▲0.1
原料品	34.8	25.2	20.2	▲7.2	▲23.7	▲24.9	2.6	▲0.8
鉱物性燃料	32.6	▲24.2	51.1	▲22.9	▲38.0	5.1	0.7	0.0
化学製品	41.8	32.6	26.3	15.1	35.5	▲8.6	16.5	▲1.4
原料別製品	21.6	25.6	19.5	14.6	35.4	▲9.7	11.8	▲1.2
鉄鋼	24.6	24.6	22.8	20.0	20.8	▲7.9	4.0	▲0.3
非鉄金属	25.8	39.0	18.9	15.5	57.5	▲0.9	2.7	▲0.0
金属製品	28.2	30.9	22.3	21.0	34.9	▲8.4	1.8	▲0.1
一般機械	44.6	44.4	40.1	36.4	62.7	▲9.6	23.6	▲2.2
電気機器	22.4	18.1	26.2	17.7	27.4	▲11.1	21.5	▲2.4
半導体等電子部品	19.6	9.6	16.5	21.9	11.6	▲3.3	7.0	▲0.2
I C	21.6	9.0	18.1	30.8	11.7	11.3	5.2	0.1
映像記録・再生機器	4.8	22.8	6.1	▲4.3	14.0	▲15.3	0.7	▲0.1
音響・映像機器の部分品	15.1	▲7.8	33.6	▲31.4	▲8.0	▲53.1	0.5	▲0.6
電気回路等の機器	30.7	36.5	34.7	22.8	57.1	▲12.9	3.8	▲0.5
輸送用機器	15.8	10.8	6.0	4.8	25.4	4.8	10.3	0.4
自動車	13.0	26.4	8.9	17.2	45.7	26.5	4.3	0.8
自動車の部分品	18.4	▲1.0	4.1	▲3.6	11.8	▲6.7	5.8	▲0.4
その他	28.2	24.9	21.5	3.1	7.7	▲15.1	12.6	▲2.0
科学光学機器	16.4	18.5	17.9	▲0.5	▲3.6	▲18.8	5.5	▲1.2

(出所) 財務省統計より大和総研作成